

信州大学 教育学部 助教 公募要領

1. 公募の趣旨・背景

信州大学は、DE&I (Diversity, Equity & Inclusion) を推進し、覚悟をもってグローバル化を進め、世界から選ばれる大学を目指しています。本公募は、国籍や経歴にかかわらず、世界中から多様なアカデミックバックグラウンドを持つ方々に広くご応募いただき、本学の教育・研究のグローバル化にご尽力いただくことを目的としています。国際的な教育・研究の経験や多文化環境での実務経験を持つ方の応募を歓迎いたします。

グローバル化に対応した教育改革が進む中で、高い英語コミュニケーション能力を持った教員の養成が求められています。また、小学校において外国語活動の開始学年が引き下げられ、高学年において教科化が行われており、児童生徒の発達段階に応じた英語教育の理解を深めた教員を養成することがさらに重要になっています。

こうした社会的背景を踏まえ、本学部では、海外大学との交流や COIL 型授業などを推進しており、より一層のグローバル化を推し進めるため、高い英語運用能力を有したグローバル人材を一般公募します。

2. 職名・人員

助教（特定雇用）・1名

3. 所属

信州大学 教育学部

4. 主担当学部等

教育学部 言語教育グループ

5. 職務

担当する職務内容は、以下の通りである。

1. 教育学部における業務
 - (1) 異文化理解基礎における異文化交流担当
 - (2) 英語基礎における英語力向上支援
 - (3) 地域教育概論Ⅰのオムニバス担当（学校における国際交流に関する内容）など
2. 大学院教育学研究科における業務
 - (1) 教科指導力高度化プログラムの英語教育関係の授業科目（英語科授業内容研究、英語科教材開発演習、英語科授業分析演習、英語科指導案構築演習、英語科授業方法研究）の担当（複数教員担当）
 - (2) 海外学校臨床実習の担当（事前英語指導及び引率補助など）など
3. 教育学部附属学校園における業務
国際交流活動の支援、など
4. グローバル活性化ワーキンググループにかかわる業務
5. 教育学部教員との共同研究

6. 応募資格

- (1) 大学院修士課程修了またはこれに相当する教育研究業績を有すること（博士の学位を有することが望ましい）

- (2) 教育学部におけるグローバル推進活動に取り組む意欲を有すること
- (3) 英語を母語とする方、またはそれに準じた英語の運用能力を有する方。日本語を母語としない方の場合には、日本語の運用能力を十分に有すること。

7. 採用予定日

令和9年4月1日

8. 任期

令和9年4月1日～令和11年3月31日（任期の更新はしない）

9. 待遇

給与：年俸制（年額4,980,000円、月額415,000円、諸手当を含む）

勤務地：信州大学長野（教育）キャンパス（長野県長野市西長野6-1-10）

長野附属学校

松本附属学校園（長野県松本市桐1-3-1）

勤務形態：常勤、8:30～17:15（休憩1時間を含む）、月～金曜日の週5日勤務

※優れた教育研究業績を有すると認められる場合、本人同意に基づく専門業務型裁量労働制での採用も検討いたします。（みなし勤務時間：1日7時間45分、週38時間45分）

社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

このほか、国立大学法人信州大学の規定に基づく

10. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の用紙も可。写真貼付）

＊履歴書の様式は、指定しませんが、賞罰について項目のある履歴書をご使用ください。もし、賞罰について項目がない様式をご使用する場合は、備考欄等に、賞罰について、記載願います。賞罰について、記載のない場合は、面接等で確認させていただきます。

- (2) 最終学歴を証明する書類

- (3) 研究業績目録（外部資金の獲得実績や申請状況等を含む）

（ホームページ<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/news/participants/>から書式をダウンロードし記入すること）

- (4) これまでの研究概要を著書・論文などに関連させて記載したもの（1000字程度・書式自由・日本語）

- (5) これからの本学部・大学院での教育に対する抱負を、教育活動歴及びその内容を踏まえて記載したもの（1000字程度・書式自由・日本語）

上記（1）～（5）について、各1通を提出すること。

上記（3）に記載の業績のうち主要な5点について、現物もしくは別刷またはコピーを各1部提出のこと。なお、後日、目録記載のすべてについて現物またはコピーの提出を求めることがある。

11. 応募締切

令和8年11月27日（金曜日）必着

12. 選考方法

第一次選考（書類審査）を経て、第一次選考合格者に対する第二次選考（面接）により選拔を行う。（その際の旅費等は応募者の自己負担とする。）

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 3. 書類提出先

〒380-8544 長野市西長野 6-ロ

信州大学教育学部長 西一夫 宛

(必ず郵便書留とし、表に「特定雇用教員 応募書類在中」と朱書きすること。)

1 4. 問合せ先の e-mail

kyou_saiyo10@shinshu-u.ac.jp

1 5. 信州大学教育学部のホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>

1 6. その他

- ・信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。
- ・履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、受賞歴と、前科及び懲戒処分歴をそれぞれ記載してください。前科及び懲戒処分歴に該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります、採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。